

## (10)耳鼻咽喉科

### 概 略

2002年3月1日、国立小児病院と国立大蔵病院の統合により開設された「成育医療センター」耳鼻咽喉科では、従来の小児耳鼻咽喉科疾患に加えて、成育医療および周産期の耳鼻咽喉科疾患も対象として診療が行われることになった。小児耳鼻咽喉科の一般的疾患としての滲出性中耳炎や急性中耳炎、アレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎、咽喉頭炎・扁桃炎などから、高度専門医療センターとしての本来の役割と考えられる、小児難聴や真珠腫を含む慢性中耳炎、幼小児の睡眠時無呼吸症候群、声門下狭窄、声帯麻痺等の気道疾患、頭頸部腫瘍性疾患あるいは先天奇形疾患の診断と治療まで、その対象は広範囲に及んでいる。

初年度の年間延べ外来患者数は4400名、延べ入院人数は3808名、延べ手術患者数は473名であり、3名の耳鼻咽喉科常勤医師中心となって、総合診療部や手術集中治療部をはじめとする関連各科と綿密な関係を保ちながら診療にあたっている。

### スタッフ

開院以来、以下の3名の常勤医師に加え、4名の臨床研究員を受け入れて、診療を担当している。

第2専門診療部長：川城信子

耳鼻咽喉科医長：土橋信明

耳鼻咽喉科医員：守本倫子

臨床研究員：獅山富美子、鳥谷部隋子、木村康子、小島千絵

### 外来部門

耳鼻咽喉科外来は、(月)(水)(金)の午前午後、3H-1 および3H-2 診察室で2診体制で行っている。開院日の3月1日(金)の外来患者数は6名であり、その後の1週間も6~7名の状況が続いたが、本格的な診療が開始された3月11日(月)には患者数が一気に50名を超え、その後は増加の一途を辿り、2003年3月時点での1日当たりの診療患者数は、病棟患者も含めて100名を超える日が少なくない状況となっている。そのため、診療予約制を採用しているにもかかわらず、患者数の増加から、予約枠が慢性的な超過状態となり、予約制の最大の利点であるべき診療待ち時間の短縮が達成できず、その解決が今後の課題となっている。

また、専門外来として「難聴・補聴器」「気道疾患」の各外来を開設しているほか、2002年秋からは形成外科、リハビリテーション科、言語訓練部門と合同で「口蓋裂チーム外来」を行っている。

**「難聴・補聴器」外来**：毎週水曜日の午後、主に川城が担当し、難聴児の診断および補聴器の適合を行い、必要に応じて院内および院外の施設での言語訓練指導を行っている。

**「気道疾患」外来**：毎週月曜日の午後(担当：川城)および金曜日の午後(担当：土橋)に、主に気管切開を行った患者のフォローアップ外来を行っている。対象患者は全国に及び、約50名の患者が定期的に受診している。

**「口蓋裂チーム」外来**：毎月第4金曜日の午後、口蓋裂術前・術後患者の構音評価を中心とした外来を形成外科他と合同で行っている。

### 入院部門

耳鼻咽喉科入院患者は、予定手術症例が主体であり、7階西病棟(幼児)および10階東病棟(学童)を中心に、状況に応じて他の病棟も利用しながら入院患者の治療を行っている。1日平均の入院患者数は10~11名であるが、夏休み期間中や緊急入院が続いた際には20名近くに達する日もあった。病棟患者で、全身的な合併疾患をもつ患者の場合には、総合診療部のバックアップを得て万全を期す体制が整備されているが、今後は本センターの基本方針である、全入院患者に総合診療部のサポートが確保される体制の確立が望まれている。

## 手術部門

開設当初は、手術室の体制整備に重点が置かれたため緊急以外の手術は行われなかったが、3月26日に、耳鼻咽喉科として成育医療センターでの最初の手術、「鼓膜チューブ留置術」1件を全身麻酔下に行った。4月に入り徐々に予定手術を増やし、5月の連休明けからは本格的に定時手術を行う体制が整うことになった。その後は月間30-60件程度の手術を行っている。

2002年度の耳鼻咽喉科手術の詳細を下表に示した。

耳鼻咽喉科手術の詳細（2002/03-2003/03：国立成育医療センター）

|                | 2002 |    |    |    |    | 2003 |    |     |     |     | 合計 |    |    |     |
|----------------|------|----|----|----|----|------|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
|                | 3月   | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月   | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |    | 1月 | 2月 | 3月  |
| <b>患者数</b>     | 2    | 16 | 36 | 40 | 59 | 63   | 41 | 28  | 28  | 32  | 42 | 33 | 53 | 473 |
| <b>術式別*</b>    |      |    |    |    |    |      |    |     |     |     |    |    |    |     |
| 鼓膜切開<br>チューブ留置 | 2    | 11 | 10 | 16 | 21 | 12   | 19 | 8   | 12  | 13  | 17 | 17 | 16 | 174 |
| 鼓室形成           |      |    | 1  | 2  | 2  | 3    | 2  | 2   | 2   |     | 3  | 1  | 3  | 21  |
| 鼓膜形成           |      |    |    |    | 6  | 7    | 3  |     |     |     |    |    | 3  | 19  |
| 耳瘻孔/副耳         |      |    | 1  | 2  | 2  | 2    | 2  |     | 1   |     | 1  |    | 1  | 12  |
| アデノイド          |      | 5  | 11 | 13 | 12 | 17   | 10 | 10  | 8   | 13  | 19 | 16 | 12 | 146 |
| 扁桃摘出           |      | 5  | 11 | 14 | 12 | 19   | 9  | 9   | 6   | 12  | 16 | 17 | 14 | 144 |
| 舌小帯            |      |    |    | 1  |    |      |    | 1   | 1   |     |    |    |    | 3   |
| 舌根嚢胞           |      |    |    |    |    |      |    |     | 1   | 1   |    |    |    | 2   |
| 後鼻孔閉鎖          |      |    |    | 1  |    |      |    |     |     | 1   | 2  | 1  |    | 5   |
| 喉頭<br>検査/手術    |      | 1  | 9  | 5  | 15 | 10   | 4  | 5   | 1   | 1   | 2  |    | 8  | 61  |
| 喉頭<br>気管形成術    |      |    | 2  |    | 3  |      |    |     |     |     |    |    |    | 5   |
| 気管切開           |      |    | 2  | 1  | 3  | 1    | 1  | 3   |     | 1   | 1  |    |    | 13  |
| 下甲介レザ-         |      |    | 2  | 2  | 2  | 6    |    |     | 4   | 2   | 3  | 2  | 4  | 27  |
| 鼻副鼻腔<br>内視鏡手術  |      |    |    |    |    | 3    | 3  |     | 1   |     |    | 1  | 3  | 11  |
| 正中頸嚢胞          |      |    |    |    | 1  |      | 1  |     |     |     |    |    |    | 2   |
| その他            |      | 1  | 2  | 3  |    | 1    | 1  | 2   |     | 1   |    |    | 3  | 14  |

\*術式では、同一患者で複数手術を同時に行った場合には、それぞれの手術を1件と数えた。

## その他

**新生児聴覚スクリーニング:** 周産期部門により、希望者に対して新生児聴覚スクリーニングを行っている。年間1000件程度のスクリーニングが行われる予定であり、スクリーニングにて難聴の疑いありと判定された新生児は、耳鼻咽喉科でさらに精密な聴力評価を行い、難聴児の早期発見を目指す体制が構築されている。

**医療連係(病診連係):** 小児専門施設として、多くの耳鼻咽喉科診療所や病院は勿論、大学からの紹介患者も数多く受け入れている。本年度も、医療連係室が窓口となり、先天性声門下狭窄や声帯麻痺、舌根嚢胞、後鼻孔閉鎖症等の稀な疾患を数多く受け入れ、治療に努めた。